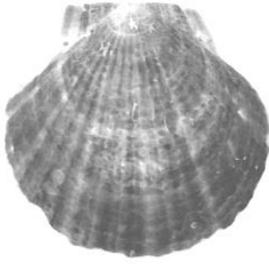


令和6年度ホタテガイ採苗通報(第2報)

令和6年4月10日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743
E-mail:kssuisan@pref.miyagi.lg.jp
HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
県漁協各支部青年部・研究会

- ・ 小型幼生が確認されております。
- ・ 今週から付着稚貝調査を開始しました。

《調査結果の概要》 調査日:4月8日(火)

- ・ 調査地点の表層水温は14.6~15.0℃、水深10m水温は14.1~14.3℃であり、昨年と比較すると、表層で約4℃、水深10mでも約4℃高い値でした。
- ※前年度第2報(R5.4.25調査) 表層水温9.7~10.2℃、水深10m水温9.7~10.1℃

表 浮遊幼生調査結果

調査点 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	採取方法 (プランクトンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		その他 (ムラサキガイ等) 浮遊幼生数 個体/m ³
			250ミクロン未満 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)	
唐桑(只越) (-)	- / -	10m 2回曳	-	-	-
		20m 1回曳	-	-	-
岩井崎 (4/8)	14.6/14.3	10m2回曳	5	0	36
大前見(大島) (4/8)	15.0/14.1	10m2回曳	25	0	27

県外情報

青森県(4/4発行)

- ・ 小型幼生が多く、出現数も少ない状況です。試験採苗器への付着は確認されておらず、採苗器の投入適期は4月下旬以降が見込まれている。
- ・ 稚貝をできるだけ多く採取するため、採苗器を多めに準備するよう呼びかけられている。

岩手県(4/8発行)

- ・ 唐丹湾では、殻長200μm未満の小型のホタテガイラーバが11個/m³、200μm以上の大型のラーバが1個/m³出現している。
- ・ 陸奥湾では今年のラーバの出現が少ないことが予想されており、分散投入できるように、出来るだけ多くの採苗器の準備が呼びかけられている。

次回の通報発行は4月17日(水)の予定です。